

# 高校生のための街なかオープンカレッジ 2012 in 柳ヶ瀬

大学で学ぶことは何なの？ 大学の先に、社会や地域で何が待っているの！ 学生や市民も参加… 8月11日

高校生の皆さんは、受験・進学に向かって、どのような大学や学部で学びたいのか、いろいろと考えていると思います。

岐阜経済大学・岐阜大学・岐阜市立女子短期大学が共同で開催するこのオープンカレッジは、こんなことを皆さんに伝えます。

## ■多彩な分野から学べる：経済学・経営学、まちづくり・自治・環境・文化・社会、デザイン・ファッション

まちづくり、デザインなどのテーマを取り上げて、いろいろな分野からの見方とその違い、討論などを通じて、高校までとは違う大学での学び方について、実際に体験してもらいたいと思っています。

## ■大学から、就職、社会や地域に開かれていくために

大学で学んだその先には何があるのか想像してみませんか。企業や市民の方々、若者定着などを図ろうとしている行政とも連携して、岐阜市の街なかで地域に開かれたオープンカレッジを行います。



学生フリーペーパー「GIFT」の皆さんも参加します

8月11日（土）午前の部：10時～12時

### ① デパートの誕生 (内田 勝・岐阜大学地域科学部)

19世紀半ばのパリで、オスマンの都市計画とともに、世界で初めて登場したデパート。小説家ゾラの「ボヌール・デ・ダム百貨店」に描かれた世界は、今の消費文化の先駆けです。柳ヶ瀬と比べてみませんか。

### ② ファスト風土とスローなまちづくり (富樫幸一・地域科学部)

チェーン店のファスト・フードにならって、全国各地でも同じロードサイドの姿をファスト風土（三浦展）といいます。一方、岐阜ならではの景色があり、「長良川おんぱく」などでは、岐阜の魅力を楽しみ、発信する取り組みが行われています。

### ③ 学生フリーペーパー「GIFT」を通して地域と学生をつなぐ

学生団体岐阜人のとりくみ

岐阜周辺の大学生が集まって、フリーペーパー「GIFT」を発行しています。学生の皆さんと地域との関わりについて、本音を聞いてみましょう。

午後の部：13時～15時

### ④ フィールドワーク&ワークショップ：

#### 街なかの賑わいを見つける (柳田良造・岐阜短)

柳ヶ瀬や美殿町を歩き回ると、レトロな空間やユニークなお店、美味しいカフェや雑貨屋さん、食べ物屋さんが見つかります。商店街の皆さんとの楽しいお話しを通じて、町の魅力を見つけましょう。

□会場：柳ヶ瀬あい愛ステーション

一般財団法人岐阜市にぎわいまち公社

(岐阜市柳ヶ瀬通2丁目,058-266-1337)



□申し込み・問い合わせ先：岐阜大学地域科学部

当日、参加自由です。

なお、整理の都合上、事前にお申し込み頂けると幸いです。7月2日より27日まで、郵送、FAX、e-mailのいずれでも可で、個人でも、高校でまとめてでも結構です。

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 岐阜大学地域科学部

代表：TEL 058-293-3002 FAX 058-293-3008

chiiki@gifu-u.ac.jp

## 申し込み用紙 (8月11日の街なかオープンカレッジに参加します)

_____	高校	_____	学年
氏名			